

校報 ふれあい

第289号
R3. 9. 21発行
発行者
雲南市立田井小学校
校長 井上 孝弘



【田井の子ニョッキ体操】

2学期スタート

37日間の夏休みを終え、8月27日（金）に2学期が始まりました。

夏休み明けは、心身ともにバランスを崩すことがあります。11名の田井っ子は、全員そろって登校し、2学期のスタートを切ることができ、嬉しく思いました。

この夏は、昨年度に続く「コロナ禍」で、何かと制限が多かったり、7月の豪雨災害に続く盆前後の「長雨」で心配することも多かったりしたのではないかと思います。ただ、そのような中でも、保護者や地域の皆様の支えにより、子ども達は、この夏を楽しく有意義に過ごし、学校生活への「やる気」などを蓄えることが出来たのではないかと思います。ありがとうございました。

このようなスタートの中、始業式では、より充実した2学期となることを願い、次のような話をしました。



今日から2学期、学習発表会などの様々な行事や日々の学習や生活をとおしてさらに成長して欲しいと思っています。そのために、1学期初めに確認し

た田井小学校の3つのめあてについて、もう一度考えてみたいと思います。

まずは「やる気 満々」の田井小学校というめあてです。これについては、1学期たくさんの「やる気」を皆さんが見せてくれました。この調子で頑張っしてほしいと思っています。

次の「元気 いっぱい」の田井小学校というめあてについては、少し心配な面があります。それは新型コロナウイルスの感染についてです。

全国の新規感染者数で見ると、夏休み前の7月20日（火）は3,753人ですが、2学期前の8月24日（火）になると21,565人と約6倍近くも増えて、感染が急拡大してきました。そして、子ども達への感染も多くなってきています。

そこで、「元気 いっぱい」学校生活をおくるために、これまで行ってきた「マスク着用」「手指衛生」「3密回避」「人と人の距離をとる」といった感染対策をもう一度見直して、よく考えより確実に行ってほしいと思っています。

最後は「笑顔 あふれる」田井小学校というめあてです。1学期も皆さんのたくさんの「笑顔 あふれる」姿を見ることができましたが、もっともっと「笑顔 あふれる」田井小学校になってほしいと思っています。

「笑顔 あるれる」学校とは、「みんなが安心して生活できる学校」であったり、「みんなが気持ちよく過ごせる学校」であったりだと思います。

そして、「安心」したり「気持ちよく」過ごしたりするためには、他の人から「大切にされる」ことが必要です。ということは、一人一人が他の人を「大切にすること」ができれば、「みんなが安心して生活できる学校」や「みんなが気持ちよく過ごせる学校」になり、もっと「笑顔 あふれる」田井小学校になると思います。

「他の人を大切にすること」ってどんなことなのか、この2学期しっかりと考え、しっかりと行動してほしいと思います。

全校保健指導

8月30日（月）新型コロナウイルス感染症の予防について、



27日(金)の始業式での話につき、改めて全校保健指導を行いました。

先が見えない心配な状況下ではありますが、子どもたちが自ら意識的に行動できるように、日々の指導を行いたいと思います。

<指導内容>

合言葉は『か・て・ます・に』

『か』は3つの密(密集・密閉・密接)を防ぐ換気と間隔(人との距離を1~2m)について

『て』はこまめな手洗いやアルコール消毒について

『ます』は正しいマスクの着用、マスクを外した時の注意点について

『に』は抵抗力を高めるための規則正しい生活習慣について(田井の子ニョッキ体操)

カメ誕生から

8月31日(火)、本校中庭でカメの卵が孵り、7匹の子ガメが生まれました。すぐに興味を示した3・4年生が教室でお世話をし

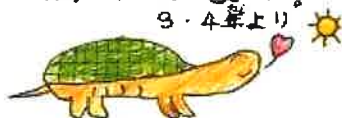


ていました。その中で、カメの今後について話し合いをし、「他の生物の餌になってはいけないので、少し大きくなるまで学校で飼って、それから川へ帰そう。そのために全校に協力を呼び

カメのかいかた
食べ物・害虫、イモミズ
(糞とうんこ)

水そう…太陽にあてて甲らぼしか
できるように岩や葉を
入れてください。
水をすこし入れてください。

おねがいします。
3・4年より



かけよう。」とクラスの意見をまとめました。しかし、市販の餌を食べないなどの問題が発生し、試行



錯誤しながら、別表のように「カメのかいかた」としてまとめることができました。その後、全校に呼びかけ、9月10日(金)、協力してくれる学級に子ガメ(1~2匹)を水槽に入れて渡すことができました。

何気ない学校生活のようですが、子ガメ誕生により子ども達の中で生まれた課題を解決するために、子ども達が主体的に、仲間と話し合い、合意形成し、実行するという良い学習の機会になったと思います。

ようこそアービン先生

1学期のクリスタル先生に代わり、2学期からALT(外国語指導助手)として、アービン・ガルシア先生が赴任しました。3年生以上は外国語活動や外国語科の授業でお世話になります。1・2年生も一緒に給食を食べたり、昼休みなどに一緒に遊んだりすることもあると思います。アービン

先生といろんなお話をし、アービン先生のことを知ってほしいと思っています。



<アービン先生からのメッセージ>

こんにちは。私の名前はアービン・ガルシアです。田井小学校の新しいALTです。わたしは、田井小学校のみなさんと仲良くなり、英語と一緒に勉強できるので、わくわくしています。深野神楽で笛の練習をするのもわくわくします。

そして、本当に雲南市が好きで、吉田町の美しいところを探していきたいです。

田井小人権週間【9/13～17】

本校では、9月13日（月）～17日（金）の週を田井小人権週間とし、下記のような内容などの人権教育に集中して取り組みました。

- ① 人権集会
- ② 人権に関する学習の授業公開
- ③ 人権・同和教育に関する学習会
- ④ 人権標語の作成
- ⑤ 人権に関する本の紹介

始業式で話した「他の人を大切にする」ってどんなことなのか、この週間の様々な学習をとおして、多くの気づきがあったり、より深く考えたりできたのではないかと思います。

主な学習の様子を紹介します。



《人権集会》

人権週間の一環として、9月14日（火）には、全校で人権集会を行いました。

自分だけでなく、友だちのことや友だちの考えを感じることができる体験的な学習をとおして子どもたちは、「友だちの考えを聞き、自分と同じだったり違ったりする友だちの考えを受け止めること」や「自分や友だちのよさに気付くこと」の大切さに気づくことができました。

「他の人を大切にする」ことのより具体的な姿だと思います。今回の気づきをより深め、日



々の言動につなげてくれることを期待しています。

《人権に関する学習の授業公開》

9月17日（金）には、今年度3回目の授業公開日として、人権に関する学習の公開を行いました。今回は全ての学級が道徳を行いました。

1・2年生

資料「こんすけさんのたん生日」をとおして、分け隔てしないで、誰とでもなかよくしようとする気持ちについて考えることができました。



3・4年生、ひまわり

資料「ちくちくとふわふわ」をとおして、相手の気持ちを考えた言葉づかいをしようとする気持ちについて考えることができました。



5・6年生：資料「こまっている人はいないかな」をとおして、社会には、多様な人がともに暮らしていることに気づき、誰に対しても思いやりの心を持ち、相手の立場に立って親切にしようとする気持ちについて考えることができました。

たんぼぼ：資料「わたしはあかねこ」をとおして、自分らしく生活しようとする気持ちを考えることができました。

《人権・同和教育に関する学習会》

授業公開の後、保護者及び教職員、地域の方を対象に、人権・同和教育に関する学習会を行いました。今回は、雲南市教育委員会派遣指導主事である佐藤文宣先生を講師に、「Aさんとの出会いから学んだこと～LGBT等の人権を考える～ まずは知ることが大事」と題し、ご講義いただきました。

その中で、「知るべきこと」として次の3つにまとめられ、今後の本校の人権教育の在り方と大人たちを含めた私たちの生き方を考えるご示唆をいただきました。

- ① 性的指向と性自認のことで苦しんでいる人が身近にいるかもしれないこと。
- ② 性の多様性について正しく理解し、互いに認め合うことが大切であること。
- ③ 「みんなちがってみんないい」の寛容な心をもつことが大切であること。

《人権標語の作成》

人権週間の様々な学習の成果として、子ども達一人一人が人権標語を作成します。

9月27日(月)の週には完成し、昇降口に掲示するので、10月号で紹介します。

《人権に関する本の紹介》

学校図書館に「人権にかかわる本」のコーナーを設け、子ども達がいつも以上に本に触れる機会を増やしました。

また、しゃぼんだまタイムや学活などで、「人権にかかわる本」を読み聞かせする機会も増やしました。



オンライン交流

9月1日(水)、3・4年生が知夫村立知夫小学校の3・4年生とオンラインで交流しました。



本校と知夫小の教職員の関係の中で実現できたものですが、多様な他者と関わりを持ちにくいという極小規模校ならではのデメリットを少しでも解消したいというねらいで両校が一致した試みでありました。

児童一人一台のタブレットを整備するなど、雲南市全体のICT教育の整備が今年いっぱいではほぼ終わりますので、3学期からは、知夫小に限らず、吉田小等との交流も探っていきたいと考えています。

陸上練習開始

10月14日(木)に開催予定である雲南市小学校陸上大会に向けた練習が9月



15日(水)に始まりました。大会に参加するのは、5・6年生だけですが、3・4年生も練習を行います。これも本校の伝統です。

3・4年生にとってはずいぶん先の大会に向けた練習となるなど、大会に向けた思いは一人一人違いますが、一人一人がしっかりとめあてをもって活動できるように支えていきたいと思っています。

お礼

8月22日(日)に吉田町内学校一斉奉仕作業を行った際には、多くの保護者の皆様をはじめ、田井地区振興協議会の皆様にもご協力いただきました。おかげさまで気持ちの良い環境の中、2学期を迎えることが出来ました。ありがとうございました。

今後も、田井の子ども達はもちろんですが、吉田町内の子ども達を吉田町内の大人たちで支える取組にご理解とご協力いただきますようお願いいたします。

お知らせ~ホームページ更新~

ここ数年行っていなかった本校のホームページの更新を1学期末より再開しています。日々の子どもの様子を簡単にお伝えすることがメインですが、校報よりも写真は見やすいと思います。

たくさんの方にご覧に頂けると嬉しいです。「雲南市立田井小学校」で検索し、ぜひご覧ください。

今後の主な行事予定(～10/31)

<9月>

28日(火) 支援ボランティア(草取り)

30日(木) 修学旅行結団式・交流会

<10月>

6・7日(水・木) 修学旅行(石見方面)

13日(水) 支援ボランティア(芋ほり)

14日(木) 市陸上大会

17日(日) うんなん家庭の日

20日(水) 三浦スクールカウンセラー来校